

関西大学 団地再編 専門家養成セミナー

今から40年前、日本の都市化がはじまった時代以降、各地に多くの公的な集合住宅が供給され、その数は、現在、旧公団住宅が77万戸、公営住宅が220万戸にも達します。これらの公的な住宅は多くの場合、団地という形で建設されました。

それらの住宅は、建設時期や立地条件を勘案して、建て替えが進められていますが、多くは「ストック活用」、つまり、建て替えをしないで活用していくことになっています。「建て替えをしないで活用していく」ためには、団地を「まち」として持続させていくことが必要になります。このことを私たちは「団地再編」と呼んでいます。この「団地再編」を展開していくためには、専門家が重要です。

そこで関西大学は、これまで3年間「団地再編」について検討してきた成果を踏まえ、下記のような専門家養成セミナーを実施することにしました。通年全20回のセミナーで、前半が「団地原論シリーズ」10回、後半が「団地再編シリーズ」10回です。このセミナーを受講することによって、「団地および団地再編」にかかる基本的な知見を得ることができます。

奮って、受講されることを期待します。

2014年3月

関西大学 文科省戦略的研究基盤形成支援事業
KSDP 団地再編グループ

江川直樹（プロジェクト・リーダー）

鳴海邦碩

岡絵理子

【対象受講者】

一般（地方自治体職員、U R職員、住宅公社職員、その他）：20名程度
大学院学生（建築系大学院所属が望ましい）：10名程度

【セミナー期間】

○「団地原論シリーズ」5月17日～7月5日
（原則隔週土曜日の午前9分・午後9分）
10:30～12:00、13:00～14:30

○「団地再編シリーズ」10月11日～11月22日
（原則隔週土曜日の午前9分・午後9分）

10:30～12:00、13:00～14:30*（*10/11のみ、13:00～14:30、14:40～16:10）

【場所】

関西大学千里山キャンパス 尚文館（大学院棟）508 講義室

【受講料】

無料

【受講申し込み先】

関西大学 先端科学技術推進機構 地域再生センター
KSDP 団地再編プロジェクト 岡絵理子 okaeri@kansai-u.ac.jp
申し込み、問い合わせは、メールでお願いします。

件名を「団地再編申込」あるいは、「団地再編問合せ」としてください。

【申し込み締め切り】

2014年5月10日（定員になり次第、締め切ります。）

【カリキュラム】

■ 団地原論シリーズ ■

5/17 団地原論①：集合住宅団地の誕生と世界への普及（鳴海邦碩）～郊外の発生、田園都市、住宅計画のモダニズム、ニュータウンと団地

5/17 団地原論②：社会制度と集合住宅団地（鳴海邦碩）～自由主義経済と社会主義経済、ニューヨークの集合住宅団地

5/31 団地原論③：3公住宅の成立と集合住宅団地の開発（岡絵理子）～前期の営団、戦後の公営、公団、公社住宅、位置づけの日本の特徴（ヨーロッパ等の社会住宅との違い）（注：3公とは公団、公営、公社のこと、以下同じ）

5/31 団地原論④：集合住宅団地の日本での展開（岡絵理子＋鳴海邦碩）～市街地内および縁辺部での開発から郊外開発へ、ニュータウン、地域開発

6/14 団地原論⑤：丁寧な空間づくりから規格化・工業化・量産化（三井所清典（アルセッド））～公的住宅団地における建築家の試み、規格化の展開、プレファブ集合住宅、大規模開発

6/14 団地原論⑥：多様な団地管理の仕組み（川端宏幸（兵庫県住宅供給公社理事長））～公営、公団、公社の住宅管理、管理の外部化、家賃闘争、団地と政治集団

6/28 団地原論⑦：住宅市場における3公住宅の位置づけ（森山秀二（BA）＋鳴海邦碩）～賃貸住宅市場の多様化、3公住宅の役割の変化、住宅のセーフティネット

6/28 団地原論⑧：社会潮流の変化と3公住宅団地の再編への取組みの実態（田邊豪二（U R西日本支社）＋江川直樹）～少子高齢化、人口減、ストックの状況、建て替え・改善の実態

7/05 団地原論⑨⑩：まとめのディスカッションと講師・受講者による意見交換、交流会

■ 団地再編シリーズ ■

10/11 団地再編①：公共住宅政策の国際比較から（平山洋介（神戸大学））～低所得者層、階層ミックス、コミュニティ、職業教育、米・英・仏など

10/11 団地再編②：ヨーロッパにおける団地再編の空間的手法（大坪明（武庫川女子大）＋江川直樹）～英、仏、独、減築、ミックス、緑地活用

10/18 団地再編③：ライフスタイルと暮らしのニーズの把握（岡絵理子）～高齢者、子育て層、新規来住者

10/18 団地再編④：元気な暮らしの生み出し方（岡絵理子）～人と人のつながりデザイン、コミュニティ・デザイン

11/01 団地再編⑤：団地再編の考え方① 思いの編集と住環境（星田逸郎（星田逸郎空間都市研究所）＋伴年晶（VAN S））～暮らしの活性化、絆を生み出す、コミュニティのまとめ、住宅外機能の導入

11/01 団地再編⑥：団地再編の考え方② 団地環境の評価と活かし方（井上洋司（背景計画研究所）＋星田逸郎（星田逸郎空間都市研究所））～守り活かす要素の判定、微気候、空き家解消、住戸、住棟、空地改善、DIY 導入

11/15 団地再編⑦：団地環境再編のケーススタディ（江川直樹＋田邊豪二（U R西日本支社））～建て替え、ストック活用、制度の再編

11/15 団地再編⑧：団地環境再編のケーススタディとガイドライン（江川直樹）～目指すべき集住空間と再編のプロセス

11/22 団地再編⑨⑩：まとめのディスカッションと講師・受講者による意見交換、交流会